

中間検査工事監理状況報告(基礎配筋)

【様式例 2】

( 中間検査の申請時に、省令様式(4面)の代替として  
本工事監理状況報告を添付することができます。 )

特定工程(基礎配筋)

項目	確認事項	年月日	確認方法	結果	不具合部分の処理状況	備考
地盤	地盤状況(地盤調査の要否)					
直接基礎	(1) 形状及び寸法 (2) 根入深さ (3) 支持地盤の状態(乱されていないこと) (4) 支持地盤の確認(地質調査との照合)					
杭基礎 (杭頭処理)	(1) 形状及び寸法 (2) 杭鉄筋の種類、径、本数、間隔 (3) 杭芯ずれの有無 (4) 杭鉄筋の定着 (5) 杭頭破損、損傷の有無 (6) 杭頭レベル					
ベース配筋	(1) 鉄筋の径、間隔 (2) 鉄筋の定着 (3) 鉄筋のかぶり厚さ (4) 杭基礎のフーチング立ち上がり筋					
基礎梁配筋等	(1) 形状及び寸法 ・ スラブ厚さ ・ 基礎梁の幅、せい (2) 主筋の種類、径、本数、間隔 (3) 主筋の定着 (4) スリーブ、ハンチ、増し打ちの補強 (5) あばら筋の径、本数、間隔 (6) あばら筋の加工 (7) 幅止め筋、腹筋の本数、位置 (8) 鉄筋のかぶり厚さ (9) 柱主筋及び帯筋の種類、径、本数、間隔 (10) 結束筋の状況 (11) 地下壁					
その他	(1) ガス圧接技量資格者の確認 (2) ガス圧接継ぎ手位置、形状の確認 (3) ガス圧接継ぎ手強度確認 (4) 型枠、せき板、支保工、金物等の確認 (5) 型枠、支柱及び金物の締め付け 清掃の確認					
備考	1. 年月日欄には、項目を確認した月日を記入する。 2. 確認方法欄には、「立会目視」(A)、「立会採寸」(B)、「施工記録」(C)、「写真」(D)、 その他(E)のいずれかの方法を記入する。 3. 結果欄には、「適」、「不適」を記入する。					